

20年後の市川市と文明の転換点

大袈裟に言うとなつたら、私達は今、文明の転換点に位置しています。そして、文明というものは1年や2年で入れ替わるものではありません。ですので、20年、30年かけて、次の文明に向かって走っているのだと思います。20年後、恐らく次の文明にたどり着いていると思います。そして、次の文明がどうなっているのかは恐らく誰も分かりません。不確実性が満ち満ちているからです。この20年間で、私たちひとりひとりがどう振る舞うかによって、行き着く先が決定されます。そういう意味では、こういう時代に生きている事は、本当に恵まれていると思います。そして、次の文明はどこにたどり着くのか、長生きすれば見届ける事ができます。私たちが思い描いたような未来に「ほら、来たよ!」となるのか。ここに来るまでの私たちの足跡がちゃんとなる!となるのか。それとも、全然別の未来になってしまったよ...と。私たちが取り組んだ足跡は微塵もないなあつて...でも、恐らく、それはそれで楽しい未来かも知れません。それをきちんと見届けたいです。これからの20年間、私は現役です。私たちがどう振る舞うかによって、20年後の未来が決まります。こんな時代に生まれた私たちは本当に恵まれています。これが、仮に文明が繁栄している時であれば、私たちがどう振る舞おうと関係ないです。社会はあるように行ってしまい、ひとりひとりの役割は本当に小さいです。でも、今のような文明の転換期では、ひとりひとりの役割が物凄く重要だから、本当にやりがいがあります。そして、どんな未来であれ、20年後の子供達に「明るくて平和で安全な時代に生まれて本当に良かった。」と想ってもらえる社会にしたいです。そのためには、20年後に向けて私たちはどのような行動すべきか。考えていく時期です。今回、大風呂敷を広げた難しいテーマである事は重々承知しているのですが、やはり言いたい事はひとつです。みなさんで「20年後の市川市」を思い描き、話し合ってみてください。個々人の想いが集まっていけば、良い社会、街が形成されていくと信じています。

今日も1日、素敵な日を過ごせますように。気をつけて行ってらっしゃいませ!

平成27年2月23日

増田好秀